

【H26年1月からH28年12月まで東第4病棟にて大腸内視鏡検査及び大腸内視鏡による内科的治療を受けた患者さんへ】

当研究の対象者として該当される方にお知らせ致します。対象とされることを希望されない場合や疑問点などがありましたら、お手数ですが下記連絡先までご連絡ください。

【研究タイトル】

飯塚病院で東第4病棟に入院中に大腸内視鏡検査を受けた患者の経口腸管洗浄剤*¹の内服状況と大腸内視鏡*²の到達地点の実態調査

*1:経口腸管洗浄剤とは、ニフレックやモビプレップなどの2Lの下剤のことです。

*2:大腸内視鏡の到達地点とは、大腸のどこの部位まで観察できたかということです。

【研究背景・目的】

大腸内視鏡検査を受ける際は、検査の前に大量の経口腸管洗浄剤を飲んでお腹の中をきれいにしておくことが大切です。しかし、この経口腸管洗浄剤は、量が多いため、患者さんにとって飲みきることがきつい、つらい処置の一つとなっていることも事実です。看護師は、患者さんが安全に経口腸管洗浄剤を内服できるよう飲み方の工夫などを行い、大腸検査及び治療が確実に実施できるように支援を行っていますが、患者さんの中には、頑張っても経口腸管洗浄剤を飲んでいただいても十分な検査ができない方もいます。また、経口腸管洗浄剤を全部服用していただいても検査が難しい場合や検査ができないこともあります。

この研究では、東第4病棟へ入院中に大腸内視鏡検査を受けた患者さんの経口腸管洗浄剤の内服状況と大腸内視鏡の到達地点の実態調査を行います。この研究により、経口腸管洗浄剤の服用量と大腸内視鏡検査が予定通り実施できたか否か、それらに関連することを検討します。この研究により、入院して大腸内視鏡検査もしくは治療を行う場合、より安全・安楽な看護を提供したいと考えています。

【研究期間・取得情報】

- ・研究期間は、平成29年10月18日から平成31年3月31日
- ・対象：平成26年1月1日から平成28年12月31日までに東4階病棟にて大腸内視鏡検査、大腸内視鏡的粘膜切除術、大腸内視鏡的粘膜下層剥離術を

受けた患者さん

- ・取得情報：既往疾患、便秘の有無（既往に便秘症がある、または入院時患者データベースに便秘有り記載がある。内服している薬剤に緩下剤もしくは消化管運動機能改善剤が含まれている）、対象者の年齢、性別、身長、体重、BMI、ADL、意識レベル（JCS）、経口腸管洗浄剤の種類、経口腸管洗浄剤の内服量、経口腸管洗浄剤内服2時間後の便性状、追加処置の有無、追加処置の内容、大腸内視鏡検査の大腸内視鏡到達地点

【個人情報取扱い】

研究の際の個人情報の取り扱いは、研究責任者により厳重に管理され、外部への研究発表の際には患者さん個人を特定する情報は含まないようにして行います。

研究の対象となることを望まない旨の申し出があった場合には、ただちに研究対象から除外します。なお、匿名化（データの識別のために個人を特定できる情報を番号・記号等に置き換えること）を行った後の患者さんの情報については、研究から除外できない場合もありますのでご了承下さい。

【診療記録(カルテ)等の開示について】

当院は、研究に使用しました患者さんの診療記録等について、患者さんが開示を求められた場合には、遅滞なく内容を確認し、当院の「患者情報の提供等に関する指針」に従って対応いたします。当院の診療記録等に関してのご質問や患者さんの個人情報のお問い合わせは、下記、「問い合わせ先」にてお受けいたします。

- ・診療記録を複写・印刷する場合の料金：枚数×20円＋消費税

【研究組織】

研究責任者：飯塚病院 東第4病棟 荒木 里絵

【問い合わせ先】

飯塚病院 東第4病棟 荒木 里絵
〒820-8505 福岡県飯塚市芳雄町3-83
TEL：0948-22-3800（代表）